



報道関係者各位

2021年9月27日(9月29日訂正/追記)

横浜中華街発展会協同組合

理事長 高橋 伸昌



横浜中華街発展会 新型コロナワクチン職域接種にて

「モデルナ難民」受け入れのお知らせ

横浜中華街と横浜地域の発展のために活動する横浜中華街発展会協同組合(以下、「中華街発展会」)は、9月29日から10月10日まで行う職域ワクチン2回目接種時に、国や県が実施する大規模接種や他の職域接種において、武田/モデルナ社製ワクチンの1回目のワクチン接種を受けた方で、2回目接種を受けられなかった、通称「モデルナ難民」の受け入れを実施することにいたしました。

各種報道などでも度々伝えられているように、モデルナ社製ワクチンは受けられる機会が限られていることが多く、2回目接種を受けられないモデルナ難民が大きな課題となっております。中華街発展会の職域接種は、国からのワクチン供給が約2か月延びたことにより、申請人数より実際の接種人数が減ったことで、接種後はワクチンを返却する予定でしたが、同じモデルナ社製ワクチンを扱う接種会場として、少しでもお役に立てればと、厚生労働省及び自治体にも相談をし、2回目接種期間中の10日間の限られた期間となりますが、モデルナ難民の受け入れを実施することにいたしました。中華街発展会の接種は夜間接種(18時半~21時半)にて実施しておりますので、お仕事帰りの方に受けていただきやすく、電車・バスなどの公共機関や車などでも利用しやすい利点があります。

つきましては、本受け入れにつきまして、皆様の伝える力をお借りし、告知へのご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願いたします。

※【追記】9月21日に、ワクチン接種後に重篤な副反応を起こしたある場合は、1回目と2回目のワクチンが異なって接種可能になったことで、問い合わせが多く寄せられ、1回目ファイザー社ワクチンを接種された方も対象者に追加いたしました。詳細は、2ページ目の対象者【2】をご参照ください。



記

対象日: 9月30日(木)~10月10日(日)の10日間 ※10/9(土)は予備日

時間: 18時半~21時半

(10/3と10/10の日曜日のみ、14時半~17時半と、18時半~21時半の2回開催)

受け入れ人数: 最大700人

場所: 中華街パーキング ワクチン接種特設会場(横浜市中区山下町94)

対象者:

【1】モデルナ難民

1回目接種にてモデルナ社製ワクチンを接種し、

- ① 2回目接種が受けられていない方
- ② 指定期日に受けるのが困難になった方
- ③ 緊急事態宣言やまん延防止措置などの発出により、2回目接種のために越県しての移動をすることに不安を感じている方

【追記】【2】1回目ファイザー社ワクチン接種を受けた方で、2回目接種ワクチンがモデルナワクチンでの接種が推奨される方

- ① 接種対象者が1回目に接種を受けた新型コロナワクチンの国内の流通の減少や転居等により、当該者が2回目に当該新型コロナワクチンの接種を受けることが困難である場合
- ② 医師が医学的見地から、接種対象者が1回目に接種を受けた新型コロナワクチンと同一の新型コロナワクチンを2回目に接種することが困難であると判断した場合

接種に必要なもの:

- 本人確認書類
- 接種券
- 1回目の接種証明(通常は接種券に合わせて記載されています)

申込方法: 密を避けるため、必ず事前に予約をお願いいたします

お電話もしくはメールにて、中華街発展会ワクチン接種事務局までご連絡ください。

電話番号: 045-662-6030 / 080-4465-9442

メールアドレス: vaccine@chinatown.or.jp

中華街発展会は、街の組合として、横浜の発展の一助を担うものとして、可能な限りの社会的責任を果たし、引き続き全力で取り組んでまいります。

<本件に対するお問い合わせ>

横浜中華街発展会協同組合

【取材のお申し込み】 広報担当: 入澤 info@chinatown.or.jp / 045-662-1252

【ワクチン接種に関するお問い合わせ】 新型コロナワクチン接種事務局 担当: 石河、安東

vaccine@chinatown.or.jp / 045-662-6030 / 080-4465-9442